



からくわでニオミッパン

三陸復興国立公園唐桑半島



太平洋

散歩道は、約20分で見え
回ることが出来ます。



大石海岸 (おおいしせきかいがし)

気仙沼市の北部と岩手県の陸前高田市との境界
近くにはあり、紺碧の海と白い大理石のコントラストは
絶景です。
ここからは、良質の大理石が産出されていますが、
今は美しい景観と共に守られています。
大理石の中には貝や魚の化石も見られます。

この急カーブは
要注意!
気を付けて!!



只越トンネルも
はさねて、唐桑への
入口があります。
“ようこそ唐桑へ”

唐桑御殿 (からくわごてん)

唐桑と言えば、「唐桑御殿」!!
長い歴史に誇り、海に面して築かれたこの建物は、
唐桑の歴史を伝える重要な文化財です。
入母屋造りを基本とした、赤や黒などの
焼き瓦屋根による豪壮な住宅です。

巨釜・半造 (おがま・はんぞう)

唐桑半島中部東側一帯の海岸線。巨釜・奇岩が
連続する名勝地です。

巨釜
前田氏の屋敷跡に、大釜の形をした大きな
岩が立ち並ぶ。また、
岩の隙間に海水が流れ、
まるで湯が湧き出ている
ように見えます。

半造
海沿いの崖に、半造の
名が刻まれている。半造
の岩は、半造の岩と
呼ばれる。半造の岩は、
半造の岩と呼ばれる。

九九鳴き浜 (くじゅうななきはま)

(天然記念物)

気仙沼大島嶼戸を挟んで
大島北東端の外洋と対岸
する長さ230m、幅15m
の小さな砂浜です。
砂が乾いている時に踏むと
「キュ、キュ」と鳴るこ
からこの名が付いたと言
われています。
鳴り砂は学術的にも貴重
なもので天然記念物に指
定されています。

- ツバキ 1月中旬～4月中旬
- ニッコウキスゲ (日光黄薔) 6月～8月
- ハマナス (浜梨とも言う) 6月～8月

折石の由来

高さ16m、幅3mの
石柱で、明治29年の
三陸大津波の時、先端
が2m程折れたこ
から、この名が付いた
とされています。

御崎周辺 (おさきしゅうへん)

唐桑半島東端にある岬で、海食に
よって出来た岩壁奇観が連続。
太平洋の雄嶺が打ち寄せる豪壮な
景観と知られています。

- 野営場
- 国民宿舎 からくわ荘
- ビジターセンター
- 御崎神社
- 御崎神社 御崎神社の入口、磐石の間に
あり、その間に御崎神社の
御本殿が祀られています。
また、御崎神社の境内に
あり、その間に御崎神社の
御本殿が祀られています。
- 御崎神社 御崎神社の境内に
あり、その間に御崎神社の
御本殿が祀られています。
- 御崎神社 御崎神社の境内に
あり、その間に御崎神社の
御本殿が祀られています。

散歩道沿いには
見所がたくさん!
老松の影から見える景色は
豪壮で素晴らしい。
白月になると海辺には珍しい
ニッコウキスゲが咲くんだ。

御崎野営場

炊事棟、水洗トイレ、温水シャワー完備。
収容人数300名、テント50張り設置可能。
近くの岩場で釣りも出来ます。

唐桑の自然と人との関わりや津波の
歴史について展示、説明する施設です。
全国初の津波体験館では、音響・映像・
震動・法眼(ふい)大の自然の奇観をリアルに
疑似体験出来ます。

2013 平成25年4月1日オープン